

# 株式会社NTTデータグループの事業適応計画のポイント

- NTTデータグループでは従来から、我々が開発するITシステムと事業活動が環境に与える負荷の軽減に努めています。
- 当事業適応計画は、拡大するデータセンター需要へ対応するため、当社の三鷹第二データセンターの増設（第二棟）にかかる設備投資を行うものです。
- 第二棟では高効率な空調・電力等設備の導入に加え、空調IoTなどファシリティとITを融合した先進技術によって事業に伴うCO2排出量を減少させ、グリーンイノベーションを実現し、国内外をリードするデータセンターを目指します。

## 1. 事業適応計画の実施期間

2023年6月～2025年3月

## 2. 生産性向上目標

三鷹第二データセンターの炭素生産性を275.9%向上させることを目標とします。

## 3. 前向きな取組の内容

当事業適応計画は、当社の三鷹第二データセンターの増設（第二棟）にかかる設備投資を行うものであり、第一棟と同様に、高効率機器の採用や外気利用等、グリーン配慮機能を盛り込み、脱炭素社会へ貢献します。目標年度（2025年3月期）に第一棟と合わせて三鷹第二データセンター（第二棟（増設））の炭素生産性を、基準年度（2022年3月期）に対して275.9%向上させることを目標とします。

## 4. 支援措置

税制措置(カーボンニュートラルに向けた投資促進税制)

## ＜三鷹第二データセンター＞



## ＜外気冷房による環境負荷低減例＞

